

暫定貨車輸送期限延長阻止！

56.3

新たな決意で、反合、三里塚・ジェット闘争の貫徹を宣言する！

政府・公団は七月二十八日、パイプライン建設が期限内完成不可能であるとして、「暫定貨車輸送三年間」の閣議決定を反古にして二年十月月の貨車輸送延長を行うことを発表した。七月二十九日、動労千葉は、この発表に対し直ちに声明を発して記者会見を行い閣議決定すら無視して居直る政府・公団に対し嚴重に抗議し、「五六・三」を射程にいれた貨車輸送期限延長阻止の固い決意を内外に明らかにした。全組合員の皆さん！「五五・一〇」から「五六・三」へ新たな反合、三里塚・ジェット闘争として闘う体制をより強化しよう。

声

明

七月二十八日、塩川運輸相は川上千葉県知事との会談の席上、三里塚空港ジェット燃料輸送本格パイプライン建設の完成期日を、来年三月の工事期限切れからさらに二年十月月ずれこむことを正式に明らかにし、パイプライン工事期間の延長と暫定貨車輸送の大幅延長を行うことを言明した。

これは、政府・公団が「一九八一年三月で暫定貨車輸送は中止する」との一九七五年八月の閣議決定を反古にし、わが動労千葉および三里塚芝山連合空港反対同盟はもとより、沿線住民の反対の意志をもふみにじり、理不尽にも「期限切れ強行突破」をはかろうとする不法、不当なる行為である。

そもそも、政府・公団は一九七五年八月沿線住民に対して「パイプラインの建設は期限内に完成させる。完成が遅れた場合でも閣議決定を守り貨車輸送を中止する。」と約束していたのではなかったのか。

しかも、政府・公団の意をうけた国鉄当局は、「暫定貨車輸送は三年間」と提案してきたのではなかったのか。世界に類例のない人口過密地帯におけるジェット燃料高圧パイプラインの無謀な工事計画反対の沿線住民の声を無視して「期限内完成」なるデマとベテンをかさねつつ、のりきりはかかってきた政府・公団は、ここにいたってついに凶暴な本性をむき出しにして、三里塚二期工事突破のためのパイプライン工事強行、貨車輸送期限延長攻撃を宣言してきたのだ。

このような理不尽な攻撃をどうして許せるであろうか。

われわれは、かかる政府・公団による、デマとベテンを重ね閣議決定すらも御都合主義的に反古にし、国益のためと称して三里塚空港二期工事完成のには法は不用とばかりに、パイプライン工事強行、貨車輸送期限延長を強権をもって押し切らんとする不法・不当なる行為を組織の総力をあげて絶対に阻止することを明らかにする。われわれは、過去十五年間三里塚芝山連合空港反対同盟と固い連帯のきずなを結び、労働連帯の旗のもとに鉄路を武器にして、三里塚空港反対・ジェット燃料貨車輸送阻止闘争を組織の存亡をかけて闘い抜いてきた。それは、三里塚空港が国益の名のもとに農民の生命と生活の基礎である農地を強奪し、騒音・電波障害などの公害をまきちらす「百害あって一利なし」の反人民的空港であり、さらに日帝の軍事大國化・アジア侵略体制構築の要としての関西新空港建設とならぶ軍事空港作りであるからだ。われわれはそれゆえに、政府・公団の側にたつてその尖兵になることを断固として拒否し、労働者・労働組合の階級的責務にかけて、あらゆる弾圧・処分攻撃にも屈せず闘い抜いてきたし、今後さらにも三里塚空港廃港をめざし闘うことをあらためて明らかにする。

今回の塩川運輸相によるパイプライン建設・貨車輸送二年十月月延長宣言こそ、三里塚空港の最弱の環が燃料問題にあることを鮮明にした。まさに、われわれが主張してきたように、燃料問題こそ空港のアカレスけんだ。すでに国鉄当局は、こうした政府・公団の意をうけて、「来年三月貨車輸送期限延長」を前提に、最大の障害である動労千葉の闘争力を破壊するため、動労「本部」反動分子と結託し、半年の間に二名の役員に対する解雇攻撃を史上類例のない卑劣かつ異常なやり方で強行してきている。

さらに、いわゆる「国鉄三五万人体制」に向けての初年度である五五・一〇ダイヤ「改正」においては、これに便乗し、燃料輸送要員を生み出すためことさらなる手段をもって三九名もの貨物列車の機関士の削減を画策している。まさに、国鉄においては、「五六・三」をめぐる攻防戦が開始されているのだ。

われわれは、今回の「ギブアップ宣言」を契機に、当面五五・一〇ダイヤ「改正」阻止に向け、新たな決意をもって闘いに突入する。そして、三里塚芝山連合空港反対同盟、パイプライン・貨車輸送沿線住民、そして多くの労働組合と連帯し巨万の闘う陣型を構築し、必ずやパイプライン工事即時中止、貨車輸送期限延長阻止を勝ちとることを宣言する。

右、声明する。

一九八〇年七月二十九日

国鉄千葉動力車労働組合



80.7.30 No. 495

国鉄千葉動力車労働組合
 千葉市要町二一八(動力車会館)
 (鉄電)二二五八・九(公衆)四五三二七二〇七